

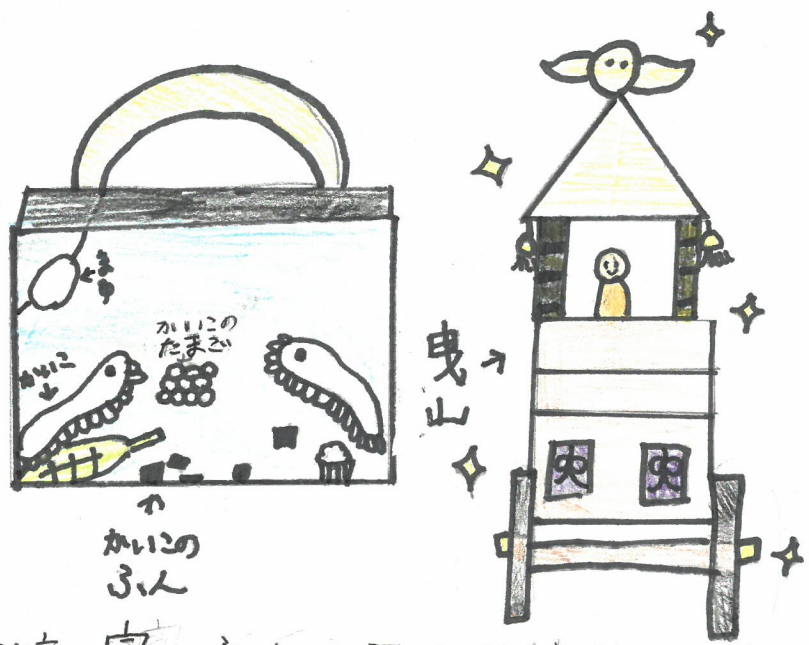
八尾の蚕と 曳山のひみつ

目次

- 1 神様のひみつ
- 2 がんばっているささえる人
- 3 曳山と神様のひみつ
- 4 蚕のすごいところ
- 5 曳山かいてす

はじめに

曳山のひみつを見つけたので読んでみてください。



神様のひみつ

神様をさえる物も大切な事。もちろん神様も大切だけとい

八尾の人の思いも大切。
(下新町)
大黒天様



(今町)
すか原の道さね様



このように神様に気持ちもこもっています。

ねがいかな、てほしい神様におねがいするとゆかい
かなうかもしれません。1

すぐきれいなひき山を
作ったのは、尾の人たち
です。

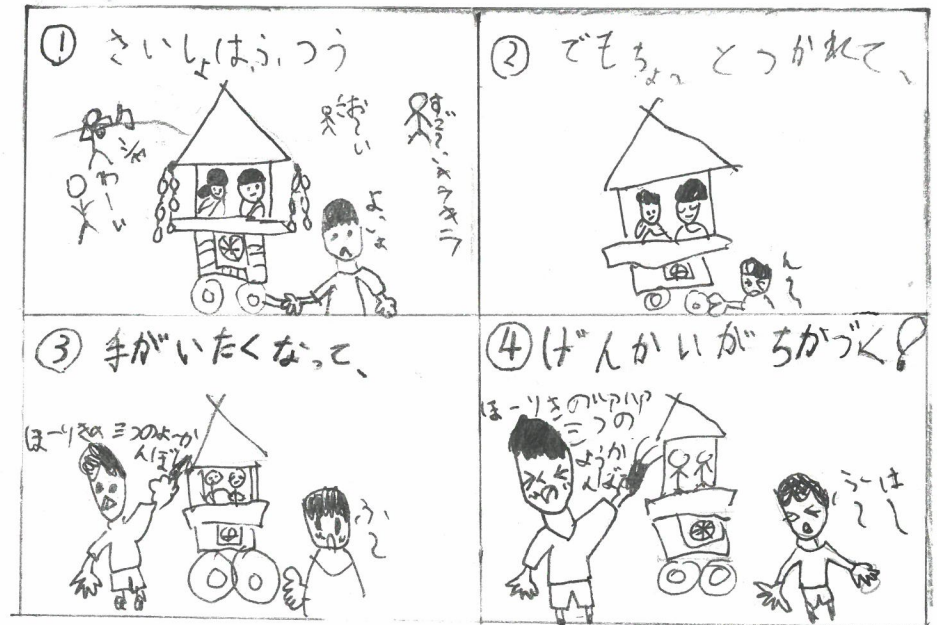
一ぱっネ申様に気も
ちがため分けてはます。
たとえば下新町のネ申様
は、お金の神様で今
町のネ申様は学問の
神様です。

がんば、ているささえる人

ささえる人は、どうしてがんば、ているのでしょうか。
ささえる人がいなければ、ひき山は進みません。
だからささえる人はと、ても大じです。休けいもありません。

けいごの仕事

けいごは曳山の前にた、てしじをする人です。もしけい
ごさんがミスをしたらその人のせきにんにな、てしまうの
です。

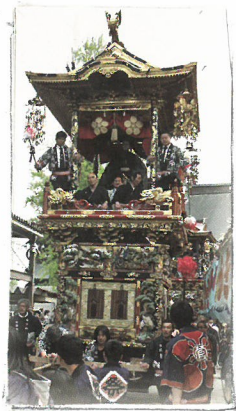


曳山と神様のひみつ



すわ町の神様たけの内のすくね様は、日本でも一番長生きし、およそ三百さいまで生きのびたと伝えられています。すくね様はどうして神様になったのでしょうか。予想はすくね様は三百さいまで生きのびたので、八尾のみんなもすくね様みたいに長生きしたいと

その人たちのねがいで神様になったのかなと思います。



八尾のみなさんはどうやってなかよくなったのか。えど時代のちゅうめん文がと町で作られたぎ式(おわらじ)と曳山ができて町の人たちのつながりが強くなったのです。つながりが強くなったのは、いっしょに曳山をつくることで

町の人たちは、みじめ合い、きずなが強くなったからだと思います。

蚕のすごいところ



- ① まゆでドレスやネックレスお守りが作れます。
糸は繭
- ② 蚕のまゆは1kg 40万円で売れます。まゆをいっぱい集めたら1kgになります。
- ③ 蚕がはたまごを200こくらいみてもそのたまごをうんだ蚕は死んでしまいます。
- ④ 蚕のえさは、くわの葉というちくちくな葉です。
桑

だいじなこ

昔はすくね様が大切にごれていたんだよ。蚕のまゆで曳山を作ったんだよ。長→40万円

蚕の3たぐい	
1 <1> 蚕のまゆは1kg 何万円	2 <2> 蚕のえさは?
① 1万円 ② 20万円	① くわの葉
③ 40万円	② ちくちく葉
	③ あり

4コマさんが蚕くん		
蚕くんです。	蚕くん	またに
元気です。	もうすぐ	またに
たまご	たまご	たまご

曳山、カイクワイズ

第1問

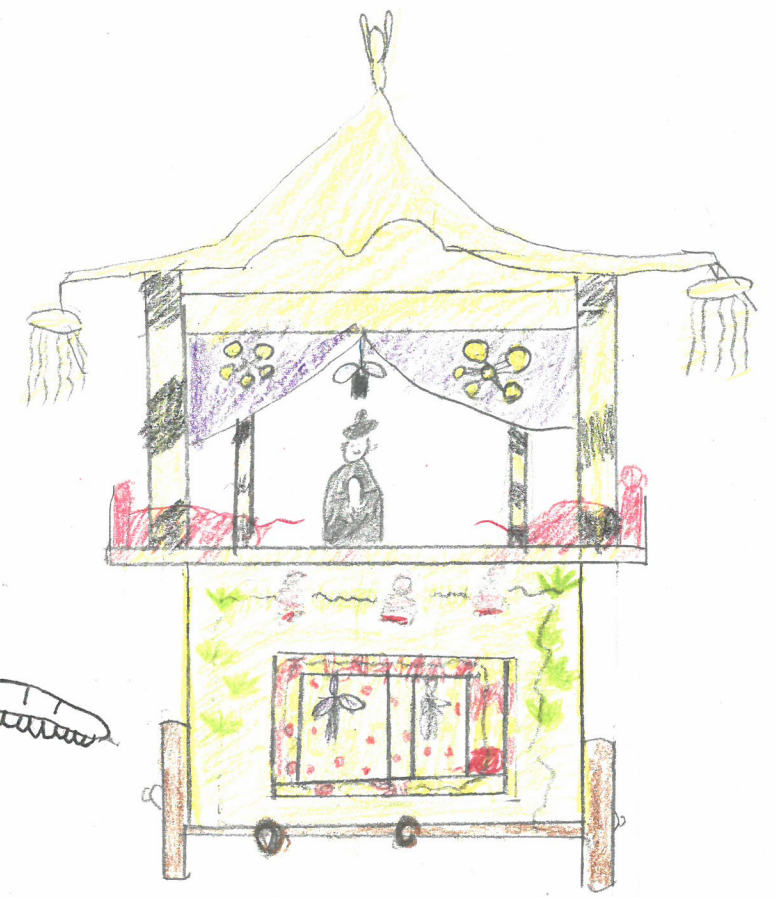
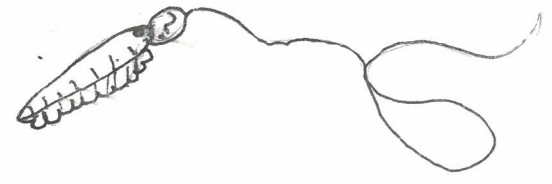
むき山は何年つづけられて
いるでしょうか？

- ① 200年
- ② 300年
- ③ 1000年

第2問

カイクイは何か
何をたすひょうか？

- ① 糸
- ② した
- ③ えき



第1問の答え ① 200年
第2問の答え ① 糸

参考文献

八尾町曳山保存会「彫刻に見る八尾の曳山」
えち中八尾かん光協会 パンフレット